

令和6年度 事務事業評価シート（1）

[令和5年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	口腔保健センター補助事業			事業番号	011-175
担当部署名	健康福祉	局	健康	部	健康医療政策課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連 寄与するKPI	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(1)健康で長生きできる都市の実現
			有	取組の方向性	③健康を支える地域社会の形成		
		有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市 計画	施策との関連 寄与するKPI	有・無	ゴール	—	目標値	—
			無	取組	—		
		有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画					
3	事業開始年度	平成 2 年度	点検対象年度	令和 7 年度		
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	歯科口腔保健の推進に関する法律、堺市歯科口腔保健推進条例、堺市口腔保健センター運営補助金交付要綱				

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁				
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	一般社団法人 堺市歯科医師会	対象数	1	単位	団体
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	<ul style="list-style-type: none"> 市民の歯と口腔の健康に対する意識の向上を図る。 障害等により一般の歯科診療所では受診困難な市民の歯科診療の機会を確保し、また、むし歯等の予防や悪化防止を図る。 市内歯科診療所等における歯科衛生士の量的・質的確保を図る。 				
8	事業内容 (目的を達成するための手段) ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	<ul style="list-style-type: none"> 堺市口腔保健センターが実施した「歯っぴースクール（主に園児等を対象とした口腔ケアや指導など）」、「障害者歯科診療」、「障害者施設等に対する訪問口腔診査・ケア・指導」、「堺市歯科衛生士専門学校」への補助を実施。 なお、堺市歯科衛生士専門学校の合計定員は120人（学年定員40人）、就学年限は3年である。 				
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載					
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	一般社団法人 堺市歯科医師会				
10	公民連携・協働事業					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	点検対象年度 令和7年度
11 歯科衛生士専門学校の卒業生の市内就職率	%	目標値	70	70	70	70
		実績値	52	66		
		達成率	74%	94%		
当該指標を選定した理由		市内歯科診療所の人材確保に寄与することを目標とするため。				
目標値の設定根拠・算出方法		市内就職率の分母は当該年度の卒業生（進学者等を除く）。				
12 障害者歯科診療受診者数	人		実績		目標	
			令和4年度	令和5年度	令和6年度	
		目標値	2,300	2,100	2,100	
		実績値	2,075	2,232		
	達成率	90%	106%			
当該指標を選定した理由		一般の歯科診療所では治療が難しい障害者の受診機会の確保を目標とするため。				
目標値の設定根拠・算出方法		実績値を踏まえて設定。				

令和6年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	口腔保健センター補助事業	事業番号	011-175
-------	--------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和3年度	令和4年度	令和5年度		令和6年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	47,940	47,940	47,940	47,940	48,214
13 財源内訳	国支出金	0	0	0	0
	府支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他 ()	0	0	0	0
	受益者負担金(使用料、手数料等)	0	0	0	0
	一般財源	47,940	47,940	47,940	47,940
14 人件費 (b)	820	820	810	810	810
15 年間経費(c)=(a)+(b)	48,760	48,760	48,750	48,750	49,024

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源
16 事業費内訳	堺市口腔保健センター運営補助金	R5	決算	47,940	47,940		
		R6	予算	48,214	48,214		
		R5	決算				
		R6	予算				
		R5	決算				
		R6	予算				
		R5	決算				
		R6	予算				

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和4年度	令和5年度
① 障害者歯科診療受診者数	人	2,075	2,232
② 上記①にかかる年間経費	千円	17,850	11,043
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	8,602	4,948

備考 (算出についての説明等) 障害者歯科診療に要する歯科医師報酬や医薬材料費等

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18 歯科衛生士専門学校を卒業した生徒の市内就職率は、前年度よりも上昇している。
また、一般の歯科診療所では受診が困難な市民の受診機会の確保をめざす障害者歯科診療所では、昨年度よりも受診者数が増えており、かつ単位当たりの経費をみると、効率的に事業に取り組むことができている。
市内の歯科診療所等とのネットワークをもち、また専門的知見を有する堺市歯科医師会が口腔保健センターを運営することで、事業目的の達成に向けて効果的・効率的に取り組むことができている。

KPI等への寄与 (基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか)

19 障害者の歯科診療は、患者とのコミュニケーションが困難であるほか、不随意運動のために姿勢の維持や開口の動作ができないなど、一般の診療所では対応が困難な場合もある。そのような中、堺市歯科医師会では、専門的知見を有するスタッフや機材を揃え、そのような場合でも安心して受診することができる機会を確保している。
また、令和5年度には、障害者歯科診療所が混雑している状況を踏まえ、むし歯の予防や悪化防止を図るため「障害者施設等に対する訪問口腔診査・ケア・指導」事業を新たに実施した。
その他、今後の医療需要の高まりに向けて市内診療所で従事する歯科衛生士の養成にも取り組んでおり、本事業は、健康を支える地域社会の形成に寄与している。